

もの作りの風土

だんだんあつくなるこのごろに、かえで幼稚園では毎年おこなわれる作業があります。それは、プールの部品はこびです。みなさんもおぼえているでしょう。

倉庫におさめられているプールの部品は、小さいのもあわせると、100 以上になると思いますが、大きいものは10人以上で、力をあわせてはこびます。年長の子はたびたびやっているのです、はじめての年少の子のペースにあわせながらはこびます。はこばれた部品が月曜日の放課後などに先生たちによって組み立てられると、プール遊びがとてものしみになります。

秋になると、反対に先生たちが分解した部品を、子どもたちみんなで倉庫にはこび、かわりに運動会でつかうつなひきのつなや、体操のお立ち台などをだします。これも子どもたちのしごとです。

これらは、かえで幼稚園ではあたりまえの風景です。プールだけでなく、運動会のゲームも、自分たちがかんがえ、道具を作ってきてようそうします。そうさくらんの作品も、劇あそびのお話しや、つかう道具や着るものも、みんな自分たちでつくったはずです。

お話しや道具を先生につくってもらったり、着るものをおかあさんにつくってもらったほうがよかったと思いますか？ たぶん思わないでしょう。だって、自分たちで作ったほうがずっとたのしいから。

かえで幼稚園では、自分がいると思うものは自分で作る、ということをとてみたいせつにしています。工作でもそうです。きめられた線のおりに切ったりはったりすれば、きまったものができるようなセットは、ぜんぜん使いませんでした。それよりも、あるものを使って、自分でくふうして作る時間をゆっくりととるようにしました。絵も「これをかきなさい」などということは、ぜんぜんいいませんでした。

子どもたちだけでなく、先生たちも、屋根のぼりやログハウスなどの遊び道具を自分たちで作ったり、へやでつかう家具やままごと道具なども、自分たちでできることは、なるべく自分たちでくふうしながら作るようにしてきました。

なんでも自分できめるのは、ときにはつらいこともあります。人にきめてもらったり、作ってもらったり、いわれたとおりに動くほうが楽だと思えるでしょう。でも、それがあたりまえになってしまうと、自分の生きかたを人まかせにしたり、うまくいかなことを人のせいにしりするようにはなってしまうでしょう。そうではなくて、自分のことは自分でするほうがたのしい、とおもえる人になってほしいし、それがあたりまえだよ、というふうになってほしいと思います。

自然にそこにあるものを「風土」とよびます。作るのがあたりまえ、ということが、かえで幼稚園の風土でありつづければいいな、と思っています。

★ ホームページ大改装

かえで幼稚園のホームページは、1999年に開設されました。当時の職員たちが入門書を見たり、詳しい人に聞いたりという努力をして、素人の手で作り上げました。その後、2002年に「園長のきまぐれ保育日誌」を始めてから、閲覧数も急上昇。年刊4万件ぐらい（ということは、一日100件以上）見てくださるようになりました。しかし、さすがに前世紀に作ったものは、デザインの的にも機能的にも古くなりましたので、職員のご夫君で、WEBデザインのプロにご協力いただいて、この4月、大幅なりリニューアルをしました。スマホでも見やすくなり、お陰様で好評です。



★ 遊具の更新など

創立から33年目のかえで幼稚園。はじめの時から園庭にあったすべり台、ジャングルジム、ぶらんこ、タイヤドームなどは、ほとんどが古くなったために新しくされたり、他のものに替わったりしました。遊具では最後まで残っていた鉄棒も、この春に引退し、新しいものになりました。

今創立以来使っているものと言えばサッカーゴール。これはサイズを指定して作った特注品。ネットを取り替えれば、まだまだ使えそうです。そして、意外と使えるのがプール。中のシートは何度か取り替えています。黄色いパネルの本体はしっかりしています。金物は錆びてももう部品がないので、鉄工所で同じように作ってもらい、少しずつ更新しながら、大事に使っています。

意外と言えば、第1期生の卒園製作である「ももいろのきりんのキリカ」。子どもたちとセメントを塗りつけて作ったのですが、まだまだしっかりしています。2期生の「みずいろのぞうのぐるんぱ」、3期生の「きいろいらくだ」とともに、今でも子どもたちの人気です。

これまた意外かもしれませんが、去年取り替えたのが園庭の土。固くなって水はけが悪くなったので、表面を5センチ削り取り、新しい土を入れました。

幼稚園に来られたら、古いものも新しいものも楽しんでください。

★ ドキュメンタリーをめぐる

一昨年全国放送された、かえで幼稚園でのドキュメンタリー番組「あそんでぼくらは人間になる」の反響は、まだまだ続いています。見学者も相変わらず多いし、講演や勉強会のゲスト出演の依頼などもいろいろあります。今後も少しずつ変わっていく、大切なことは変わらないかえで幼稚園でありたいと思います。

2014年度の幼稚園行事予定

みんなに会えるデー（新1年生対象）：5月22日（木）…終了
卒園生キャンプ：7月31日（木）～8月1日（金）
運動会：10月5日（日）　　そうさくらんど：11月23日（日）
タイムカプセル掘り出し会（第19期生）：2015年1月3日（土）

卒園生キャンプのおしらせ

卒園生のためのキャンプは、小学校5年生と高校1年生以上の人に参加できます。日程は上記の1泊2日、場所は広島県北広島町です。

卒園生キャンプへの参加率は90%近く、遠くに引っ越ししたけれど、この日のために広島に帰ってくる人もたくさんいます。ただ、学校の野外活動などと重なって、残念ながら参加できないというケースもあります。そういう人のための特別参加もありますので、下の案内をよく読んでください。

みんなが楽しみにしているキャンプ。みんなで楽しいものに作り上げましょう。

- 5年生の人には全員にくわしい案内と申込書を同封しています。それを見て申しこんでください。
- 高校1年以上の人で参加を考えている人は、住所、氏名、学年または年齢を7月4日までにかねて幼稚園に電話、FAX、メールなどで知らせてください。くわしい案内を送ります。それを見てから申し込みをしてください。また、5年生の時に学校行事で参加できなかった人は、特例として翌年、6年生の時に参加できますので、やはり7月4日までにお知らせください。
- 卒園生キャンプは自分の力と責任で参加するものです。楽しさを作り出すのも、あなたがた参加者です。

今までやったことの例…川歩き、工作、劇作り、釣り、おやつ作り、山登り、まきわり、ドラム缶風呂…などなど。楽しいよ。

タイムカプセル掘り出し会

卒園から15年たった第19期生のタイムカプセルの掘り出しは、2015年1月3日（土）に行います。12月ごろ幼稚園から案内を出しますので、ぜひ集まってください。

【第19期生とは…1993（平成5）年4月2日～1994（平成6）年4月1日に生まれた人】

「子ども・子育て支援新制度」への対応

数年前からいろいろと報道もされている「子ども・子育て支援新制度」というのが、いよいよ来年度から本格的に施行されます。一時は、現在ある幼稚園、保育園は、全て「子ども園」になる、などとも言われましたが、その後いろいろと変遷があり、結局子ども園になるか、幼稚園のまま残るかは、選択できることになっています。かえで幼稚園としても、政策の推移を見ながら対応を検討してきましたが、現在のところでは、子ども園にはならず、従来の幼稚園のままで行こうと考えています。厳密には幼稚園にも2タイプあり、そのどちらにするかは、保留中ですが、新制度になっても「子どもがまん中」という幼稚園の良さをいつまでも継承していくよう、努力を重ねたいと思います。卒園生、保護者のみなさんには、今後ともかえで幼稚園へのご支援を、よろしくお願いいたします。

来年度の園児募集

2015年度の新入園児募集は、次の日程で行います。9月になりましたら、入園案内の配付をはじめますので、詳しくはそちらをご覧ください。ご近所、お知り合いへの声かけ、情報提供もよろしくお願いいたします。

- ・入園説明会（見学会）…9月13日（土）
- ・在園児、卒園生の弟、妹、子どもの願書受付…9月24日（水）から
- ・一般の願書受付…10月1日（水）から

- ※ 卒園生の弟、妹と、卒園生のお子さんの入園は、一般よりも優先して受け付けています。もちろん卒園から何年後でも大丈夫です。最近では親が卒園生という「2代目園児」がずいぶん増え、現在在園児のうち14名もいます。大変うれしいことです。また、入園料は一般よりも1万円割引となる予定です。
- ※ 新制度の施行に関連していますので、来年度の保育料、入園料はまだ確定していません。詳しくは入園案内をご覧ください。

NAVIGATIONの送付は、卒園後15年間といたします。したがって、第19期生につきましては、この号で送付を終わらせていただきます。なお、PDF版は園のホームページにも掲載いたします。